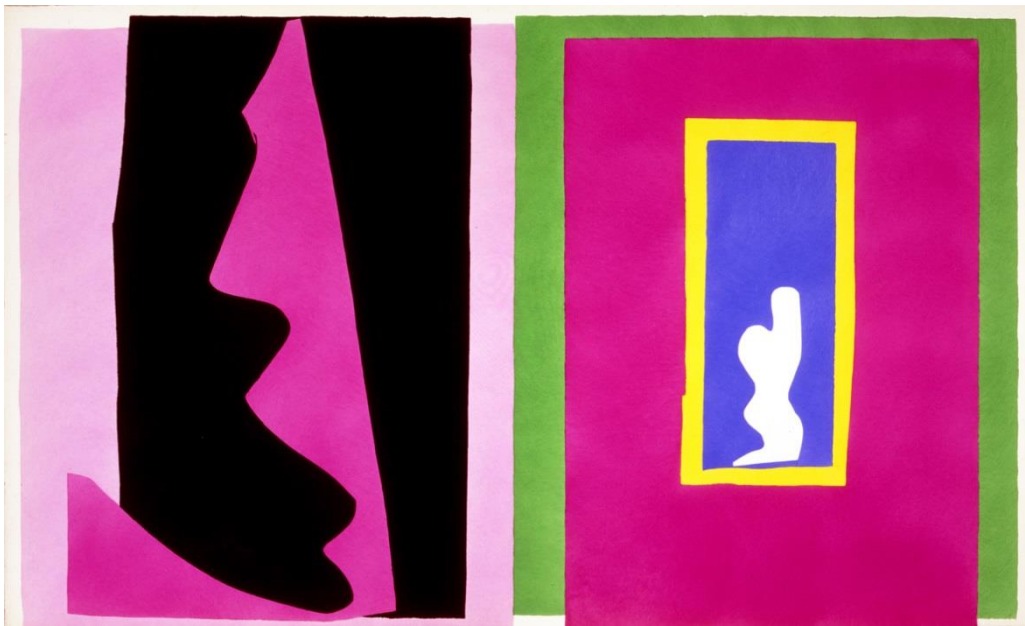


企画展示

キャッチ ジ アイズ
catch the eyes 一目から心へ

2020年4月18日(土)～6月7日(日)



アンリ・マティス『ジャズ』より《運命》1947年 ステンシル、グワッシュ・紙 群馬県立近代美術館蔵

絵や彫刻と出合った瞬間に、目がくぎづけになったことはありますか？ それはなぜでしょう？ きれいだったから？ すごく大きかったから？ 笑ってしまうほど面白い、あるいは怒りを覚えたから？ 私たちが美術作品にひきつけられる理由は様々です。それは人によっても異なるでしょう。ただ、どんな理由であっても人の視線をとらえることは、それが全てではないとはいえ、美術作品にとって大きな力であることは間違いありません。なぜなら、作者の考えや思い、描き方や作り方、その作品の意義などの理解にたどり着くどんな鑑賞も、必ずそこがスタート地点になるからです。

この展覧会では、そんな「人の目をひく」作品を、①「色のちから」、②「不安、怖さ」、③「ランドマークー建築のイメージ」、④「大きな絵、小さな世界」の4つの切り口から紹介します。

この展示を見る人には、どの作品が自分の目をとらえるのか、また、それはなぜなのか、自分の心の動きを感じながら、作品を楽しんでいただければ幸いです。

出品作品

1 色のちから 色のインパクトとハーモニー



ジャン・アルプ

『再びたがをはめられた太陽』より (12)
1966年

木版・紙
群馬県立近代美術館蔵

李 禹煥

《風景 I、II、III》
1968/2015年

スプレーペイント・カンヴァス
個人蔵(群馬県立近代美術館寄託)



Courtesy of SCAI THE BATHHOUSE 撮影:表 恒匡

2 不安、怖さ 怖い絵ってどんな絵?



フランシスコ・デ・ゴヤ 『妄』より《女の妄》 1915-24年頃
エッチング、アクアチント、ドライポイント・紙 群馬県立近代美術館蔵



エドヴァルト・ムンク

《マドンナ》
1895/1902年

リトグラフ、木版・紙
群馬県立近代美術館蔵

3 ランドマーク-建築のイメージ

地上にそびえる不思議な形



横堀角次郎

《ノートルダム寺院》
1956年

油彩・カンヴァス

群馬県立近代美術館蔵



野又 穂

《Structures-1》

1993年

アクリル・カンヴァス

個人蔵(群馬県立近代美術館寄託)

4 大きな絵、小さな世界

大きくて圧倒される、小さくて愛しい



福沢一郎 《祝祭》 1963年

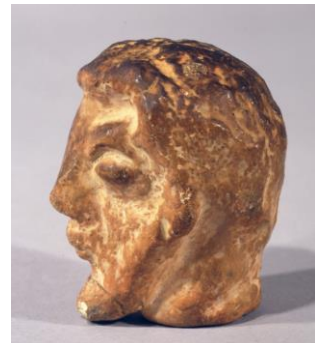
油彩・カンヴァス

群馬県立近代美術館蔵

鶴岡政男 《ロレンスの顔》

1951年 石膏

群馬県立近代美術館蔵



展覧会名 catch the eyes 一目から心へー

会 期 2020年4月18日(土)～6月7日(日)

開館時間 午前9時30分～午後5時(入館は4時30分まで)

休館日 月曜日(ただし5月4日は開館)、5月7日(木)

観覧料 一般620(490)円、大高生310(240)円

*()内は20名以上の団体割引料金

*中学生以下、障害者手帳等をお持ちの方とその介護者1名は無料

主 催 群馬県立近代美術館

関連事業 ○学芸員による作品解説会 5/23(土)、6/3(水) 14:00～15:00 申込不要・要観覧料

担当者/連絡先 群馬県立近代美術館 学芸員 定松晶子 sadamatsu-a@pref.gunma.lg.jp
〒370-1293 群馬県高崎市綿貫町 992-1 Tel.027-346-5560 Fax.027-346-4064
<http://mmag.pref.gunma.jp/>

※画像をご希望の方は美術館までお問い合わせください。